

平成 20 年度

都市局予算要求方針

- 目 次 -

1	平成20年度都市局予算要求総括表・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	【一般会計】	
	【特別会計】	
2	20年度予算要求にあたっての基本的考え方・・・・・・・・	2
3	予算要求の重点事項・・・・・・・・・・・・・・・・	3
	(1) 子どもを生き育てやすく、健やかにはぐくむ街	
	(2) 高齢者・障がい者へのぬくもりあふれる街	
	(3) 安全・安心で、人と環境にやさしい街	
	(4) 文化の薫る、都市の魅力が輝き、にぎわう街	
	(5) その他重点事業等	
4	事務事業の見直し等・・・・・・・・・・・・・・・・	7
	(1) 事務事業の見直し	
	(2) 受益者負担の適正化	

1 平成 20 年度都市局予算要求総括表

【一般会計】

(単位：百万円)

区 分	平成 19 年度 予 算 額 A	平成 20 年度 要 求 額 B	増 減額 B - A	増減率 (B - A) / A
市街地整備部	9,745 (2,831)	9,479 (3,173)	266 (342)	2.7% (12.1%)
開発事業部	3,163 (1,919)	3,096 (1,915)	66 (3)	2.1% (0.2%)
建築部	587 (587)	1,320 (1,320)	733 (733)	124.9% (124.9%)
建築指導部	192 (86)	215 (54)	23 (32)	12.0% (38.4%)
合 計	13,687 (411)	14,111 (8)	423 (419)	3.1% (102.2%)

()内は一般財源額

この資料中の金額は、各計数の四捨五入で表示しています。したがって、内訳と累計値とは一致しない場合があります。

【特別会計】

(単位：百万円)

区 分	平成 19 年度 予 算 額 A	平成 20 年度 要 求 額 B	増 減額 B - A	増減率 (B - A) / A
土地区画整理会計	6,456	5,587	869	13.5%
団地造成会計	127	0	127	100.0%

2 20年度予算要求にあたっての基本的考え方

1 魅力と活力あふれるまちづくりの推進

厳しい財政状況の中、より公共公益性の高い事業を優先し、予算配分の重点化を図る。

活力に満ちあふれた都市の発展を目指し、調和のとれた良好な市街地整備を進めるため、都市再開発事業や土地区画整理事業による総合的なまちづくりを推進する。

2 誰もが安心して暮らせる住まいづくりの支援

市民に対し、低廉で良質な住宅を提供するため、計画的な公的賃貸住宅の整備を推進する。

高齢化社会の進展等に対応し、高齢者や障がい者をはじめ市民が安心して暮らせるための住宅の普及を促進する。

市民が安全・安心に暮らせる住まいづくりを推進するため、共同住宅や木造戸建住宅について、耐震化に係る診断・調査等の支援を行う。

緊急時に応急活動の拠点となる施設や避難所などの市有建築物について、耐震化を行う。

3 予算要求の重点事項

(1) 子どもを生き育てやすく、健やかにはぐくむ街

1 子どもを生き育てやすい環境づくり

8百万円(0円)

注:()内は19年度予算額

ア 特定優良賃貸住宅を活用した子育て支援事業(市街地整備部)8百万円【新規】

子育て世帯に対する経済的負担を軽減するため、公的賃貸住宅の一つである優良賃貸住宅を活用して、子育て世帯に対する家賃の補助を拡大し、子育てしやすい良質な賃貸住宅を提供します。

【達成目標】子育て世帯の入居戸数 H18:111世帯 H22:221世帯

【20年度効果】+30世帯(H19:102世帯 H20:132世帯)

(2) 高齢者・障がい者へのぬくもりあふれる街

1 高齢者の地域生活支援の充実

341百万円(415百万円)

注:()内は19年度予算額

ア 安心して住まえる公的賃貸住宅の供給(市街地整備部)341百万円

低所得者や高齢者へ良質な賃貸住宅を供給するため、民間活力を活用した借上市営住宅や高齢者向け優良賃貸住宅の供給を行います。また、階段室型の既存市営住宅に対するエレベータ設置モデル事業を実施します。

【達成目標】

高齢者向け優良賃貸住宅の認定戸数 H18:147戸 H22:347戸

借上市営住宅の認定戸数 H18:894戸 H22:1,298戸

既設市営住宅バリアフリー事業費 H18:設置 H22:検証

【20年度効果】

高齢者向け優良賃貸住宅の認定戸数 +50戸(H19:183戸 H20:233戸)

借上市営住宅の認定戸数 +100戸(H19:986戸 H20:1086戸)

2 障がい者の自立支援の促進

1 4 1 百万円 (2 2 百万円)

注 : () 内は 19 年度予算額

ア 厚別副都心地区のバリアフリー化 (市街地整備部) 1 4 1 百万円

札幌市交通バリアフリー基本構想の中で、H22 年度までの整備が急がれている厚別副都心地区において、乗継動線のバリアフリー化を行うとともに、市民からの要望の強いバスターミナル待合室の防寒対策を実施します。

【達成目標】乗継動線のバリアフリー化 H18 : - H22 : 完了

【20 年度効果】+33% (H19 : 0% H20 : 33%)

(3) 安全・安心で、人と環境にやさしい街

1 日常の身近な暮らしの安心の確保

2 百万円 (0 円)

注 : () 内は 19 年度予算額

ア 民間建築物吹付けアスベスト対策事業 (建築指導部) 2 百万円【新規】

飛散することで健康への影響が懸念される吹付けアスベストを使用している民間の建築物の所有者に対し、アスベストの分析調査や除去などの取り組みを支援します。

【達成目標】

アスベスト含有調査件数 (累計) H18 : - H22 : 30 件

アスベスト除去等工事件数(累計) H18 : - H22 : 24 件

【20 年度効果】

アスベスト含有調査件数 (累計) 1 件 (H19 : 0 件 H20 : 1 件)

アスベスト除去等工事件数(累計) 1 件 (H19 : 0 件 H20 : 1 件)

2 災害に強い安全なまちの整備

96百万円(47百万円)

注:()内は19年度予算額

ア 市有建築物耐震化推進事業(建築部) 20百万円

耐震化が必要な市有建築物のうち、建物用途や耐震性能の面から緊急性の高いものについて、平成19年度から5年間で耐震化(耐震改修、建替)を実施するとともに、残る市有建築物の耐震診断を順次実施します。

【達成目標】耐震化に着手した施設数 H18:4施設 H22:64施設

【20年度効果】+6施設(H19:31施設 H20:37施設)

イ 民間建築物耐震化促進事業(建築指導部)72百万円

耐震改修促進法に基づき、建築物の地震に対する安全性を計画的に向上させることを目的とした「札幌市耐震改修促進計画(H20-27)」を策定するとともに、民間建築物の耐震化の促進に向けた支援事業を行います。

【達成目標】

札幌市耐震改修促進計画の策定 H18:検討 H19:策定

札幌市内の住宅の耐震化率 H18:82.8% H22:85.5%

【20年度効果】

札幌市内の住宅の耐震化率 +0.5%(H19:83.2% H20:83.7%)

ウ 「豊平川札幌地区河川防災ステーション」整備事業(開発事業部)

4百万円【新規】

豊平川の洪水時などにおける防災・復旧活動の拠点施設として、東雁来第2土地区画整理地区内に整備をします。併設する水防センターは、広く市民を対象に防災減災に向けた訓練や研修活動の場として活用します。

【達成目標】水防センター建設 H18:- H22:工事完了

【20年度効果】水防センター基本設計の実施

(4) 文化の薫る、都市の魅力が輝き、にぎわう街

1 将来を見据えた魅力ある都市の整備

543百万円(421百万円)

注:()内は19年度予算額

ア 民間再開発による地域まちづくりへの支援事業(市街地整備部)543百万円

民間活力を活用し、都心部の活性化や地域拠点の再整備を図るため、土地の高度利用や公共施設の一体整備、防災性の向上やみどり・空地の確保などによる良質な市街地環境の形成が進められる再開発事業を支援します。

【達成目標】

J R 篠路駅西第2地区再開発事業 H18: - H21: 完了

琴似4・2地区再開発事業 H18: - H23: 完了

【20年度効果】

J R 篠路駅西第2地区再開発事業 +41.2%(H19: 52.4% H20: 93.6%)

琴似4・2地区再開発事業 +12.2%(H19: 0% H20: 12.2%)

その他

ア 東雁来第2地区土地区画整理(開発事業部)3,827百万円

都心から7kmに位置し、モエレ沼公園などが近接する恵まれた立地条件を生かした東雁来第2土地区画整理地区内において、サッカー場2面を備えた東雁来公園の整備(環境局)などを核に、みどり豊かな美しい街づくりを進めます。

4 事務事業の見直し等

(1) 事務事業の見直し

内部効率

一般事務費の節約や、効率的な執務による時間外勤務手当等の抑制

<見直し額 69 百万円>

施設の保守レベルや、維持管理業務の契約方法の見直しによる経費節

減

<見直し額 14 百万円>

特定優良賃貸住宅を活用した子育て支援事業

(2) 受益者負担の適正化等

市営住宅駐車場使用料の改定

<見直し額 16 百万円>

平成 18 年度見直しにおける負担軽減措置の縮小に伴う収入増